



やがて植物にかわるもの

肥料とは、植物を構成する成分を含み、栄養として植物の成長を促すものです。実に様々なものが肥料として使用されています。今回は、肥料の分類について取り上げます。

日本には「肥料取締法」があり、含有成分の保証や肥料の生産・輸入・販売などについて定められています。

肥料取締法における「肥料」の定義とは、「植物の栄養に供すること」または「植物の栽培に資するため土地に化学的変化をもたらすことを目的として土地に施されるもの」及び「植物の栄養に供することを目的として植物に施されるもの」です。かつては土地に施されるもののみをさしていましたが、現在は葉面散布などで植物に施されるものも含んでいます。

肥料取締法では、肥料を大きく「特殊肥料」と「普通肥料」に分けています。「特殊肥料」は魚かすや堆肥など、農林水産大臣が指定したもので、46種類あります（H24年時点）。それに該当しないものは「普通肥料」となります。

特殊肥料は、魚かすや米ぬかのように、農家の経験により品質が識別できるものや、堆肥のように主成分の含有量に関係なく施用されるものなどです。

さらに肥料は、様々な分類基準によって分類されます（右上表）。有機質肥料と化学肥料・化成肥料が対比されて取り上げられることがありますが、厳密にいうと有機質肥料と対になるのは無機質肥料です。有機質肥料とは魚かす・油かす・米ぬかなどの有機物を肥料として使用するもので、無機質肥料とは、無機態の成分に

肥料の分類

分類基準	分類
入手経路	自給・販売(購入)
化学的組成	無機質・有機質
使用目的	直接・間接
生産手段	天然・化学
製造方法	単味・配合・化成
成分	窒素質・リン酸質など、複合・特殊成分・微量元素
反応	酸性・中性・塩基性
肥効発現様式	速効性・遅効性・緩効性
物理的形態	固形・液体・粉状・粒状

よってできている肥料です。

化学肥料とは、化学合成により生成された肥料です。無機質肥料における無機態の成分はほとんどが化学合成で作られるため、無機質肥料≒化学肥料ということになるのです。

ちなみに、成分が一つなら単味肥料、2種類以上の肥料を単純に混ぜたものは配合肥料といえます。一方、化成肥料とは、無機態の成分を化学合成したもので、窒素・リン酸・カリのいずれか2つ以上を含有するものをいいます。つまり、配合肥料、化成肥料はどちらも複合肥料（2種類以上の成分を含む肥料）ということになります。頭がこんがらがってきますね。

肥料の使い分けですが、速効性を求めるなら無機質肥料、緩急性や土壌状態の改善が目的なら有機質肥料を使用するのが一般的です。それぞれの肥料の持つ特徴を生かし、最適な施肥を行いましょう。

製品紹介

ミネラルW

速効性の苦土(マグネシウム)と微量元素を配合



- 作物の健全育成、定植時の活着促進に多大な効果を発揮します。
- 作物の根張りを旺盛にし、花芽の発育を促し、下葉枯れを防止します。
- 高糖度・食味向上・外観向上が期待できます。

- 肥料名称：水溶性総合微量元素肥料
- 成分：水溶性苦土 15.0%
水溶性ホウ素 0.30%
水溶性マンガン 0.20%
など
- 正味重量：15kg/袋
- 施用目安：30～60g/㎡

リンサングアノ

土にやさしい純天然有機肥料 有機栽培に最適



- コウモリの糞・死骸を原料とした天然肥料のため、有機栽培に最適です。
- 含有成分フミン酸が土壌内でリン酸の固定を防ぎ、植物のリン酸吸収効率を高めます。
- 作物の根張りを旺盛にし、生長、花付、実付を良くします。
- 芝や牧草では徒長を防ぎ、葉の茂りを密にします。
- 多めに施肥しても濃度障害がありません。
- 緩効性のため、効果が長く持続します。

- 一般名称：天然磷酸肥料(粒状)
- 内容成分：リン酸 27.60%
可溶性リン酸 17.32%
フミン酸 6.35%
窒素 0.07%
加里 0.21%
など
- 包装：20kg/袋
- 一括単位：100袋
- 施用目安：60～160g/㎡

ターフヘルスケア

環境にやさしい芝用緩効性肥料



- 主成分窒素の分解は有用バクテリアによって行われるので、土壌中の微生物相が改善され、健全なターフが育成されます。
- 窒素成分の流出が少ないので、環境への負荷を軽減します。
- 配合された成分は、速効+遅効+緩効で長期間効果を発揮します。
- 主成分窒素の急な溶出がなく、肥料焼けせず、徒長のない均一な生育が期待できます。
- 降雨等による急な溶出がないため、徒長せず、刈り込み回数が軽減できます。

- 肥料名称：苦土有機入り化成肥料
- 成分：窒素 8.0%
リン酸 9.0%
加里 8.0%
苦土 2.0%
など
- 正味重量：20kg/袋
- 一括単位：1000袋(直送可能)
- 施用目安：40～100g/㎡

取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

株式会社 サカイグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968